

令和6年度 第2回 鈴鹿市入札監視委員会資料

令和7年2月14日(金) 14時00分～

鈴鹿市役所10階 入札室

目次

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1 令和6年度制度改正について | … 1 ページ |
| 2 令和6年度上半期入札結果の統計について | … 7 ページ |
| 3 抽出案件の審議 | …10 ページ |
| 令和6年4月～令和6年9月入札結果の一覧 | |
| 4 令和6年10月～12月入札結果の一覧 | …47ページ |

技術監理契約課

上下水道局経営企画課

1 令和6年度 制度改正について

(1) 令和6年 第三次・担い手3法の改正 (別紙：国土交通省 HP 資料)

担い手3法とは

- ・建設業法
- ・公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律 (入契法)
- ・公共工事の品質確保の促進に関する法律 (品確法)

これまでも平成26年及び令和元年に、建設業法・入契法と品確法を一体として改正

(2) 担い手3法の改正による主な公共工事の対応

- ・価格転嫁・工期変更へ公共約款・契約に基づき適切に対応
スライド条項の適用により資材・労務単価の上昇へ対応 等
- ・現場技術者専任の合理化
主任技術者・監理技術者の専任が必要な金額引上げ、兼任条件の適用 等
- ・ICT活用による現場管理の推進
電子契約の導入、
情報共有システム (ASP) の活用による受発注者の協議の円滑化・工事書類の処理の迅速化、
建設キャリアアップシステム (CCUS) の普及促進 等
「建設キャリアアップシステム(CCUS)」は、建設技能者の資格や現場での就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積し、技能・経験に応じた適切な処遇につなげようとする取組。

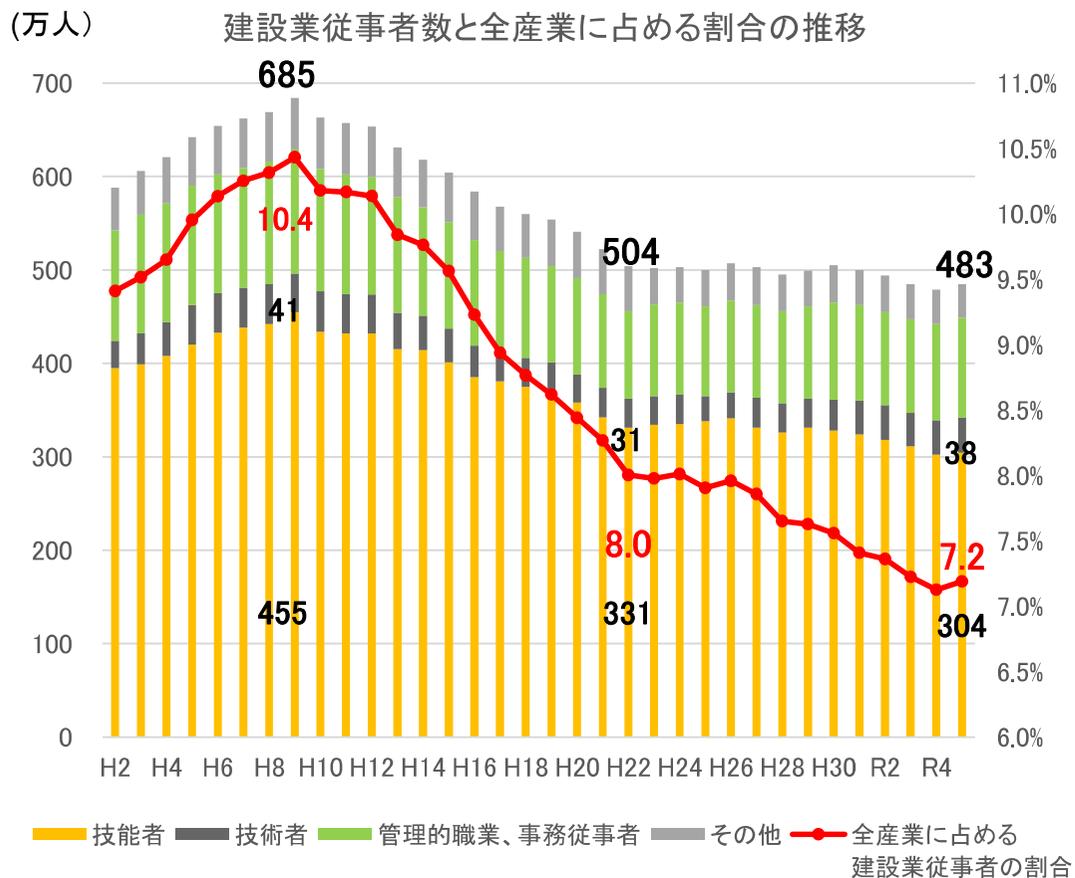
(3) 鈴鹿市の取組

- ・週休2日制工事の試行 (令和6年4月)
- ・情報共有システム (ASP) 活用のため、鈴鹿市情報共有システム試行要領・鈴鹿市工事情報共有システムガイドライン策定 (令和6年9月)
- ・総合評価落札方式・低入札価格調査の運用見直し (令和7年6月予定)
現状 総合評価落札方式による発注工事は、低入札価格により落札されることが多い
⇒ 落札率の低下、より一層のダンピング対策が必要
対策 総合評価落札方式・低入札価格調査の制度見直し
総合評価落札方式の適用拡大、入札参加者の入札金額の平均による失格基準の廃止、低入札価格による契約時の条件追加 (品質確保のため専任技術者の追加、契約保証金の増額)、低入札価格調査マニュアルの整備
評価項目の見直し
従来の工事成績だけでなく、実質的な施工能力を評価
若手・女性技術者の積極的な雇用を評価
CCUS活用を評価
WLB (ワークライフバランス) 向上への取組を評価
- ・施工時期の平準化
- ・柔軟な工期の設定 ⇒ 鈴鹿市公共工事における余裕期間制度の導入素案作り
- ・現場代理人の兼任条件の整理 (現状：工事毎に専任)

(1)建設業就業者の現状

技能者等の推移

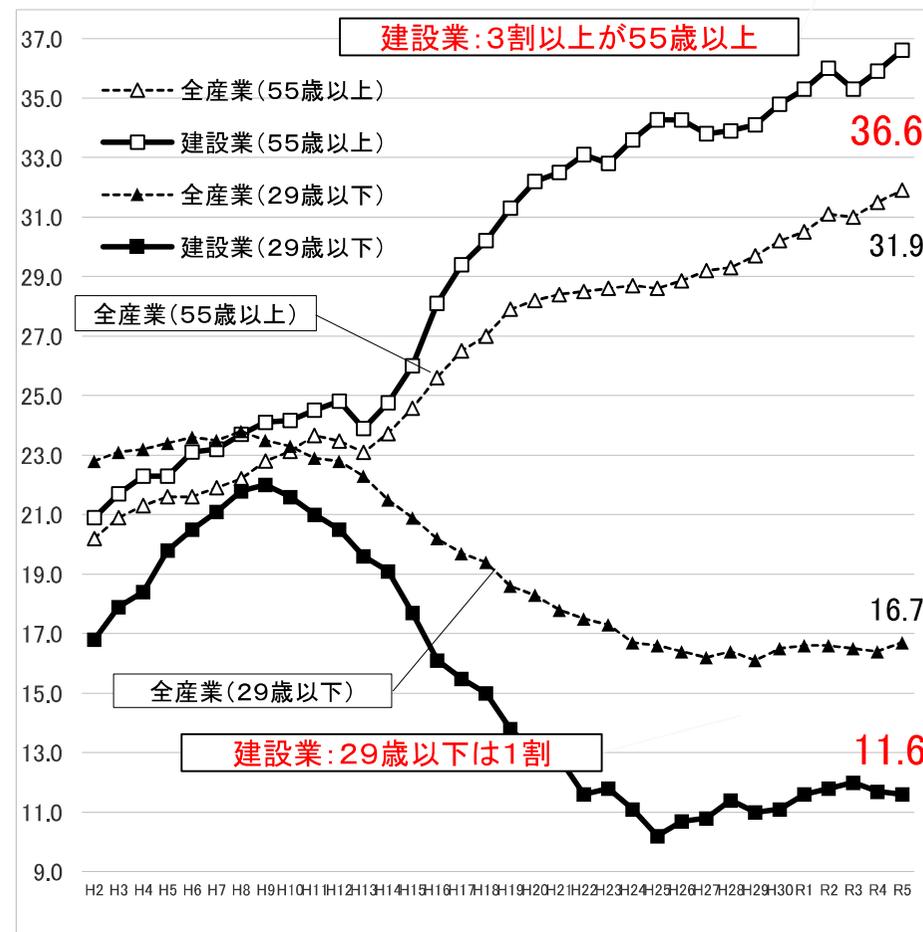
<就業者数ピーク> <建設投資ボトム> <最新>
 ○建設業就業者： 685万人(H9) → 504万人(H22) → 483万人(R5)
 ○技術者： 41万人(H9) → 31万人(H22) → 38万人(R5)
 ○技能者： 455万人(H9) → 331万人(H22) → 304万人(R5)



出典：総務省「労働力調査」(暦年平均)を基に国土交通省で算出
 (※平成23年データは、東日本大震災の影響により推計値)

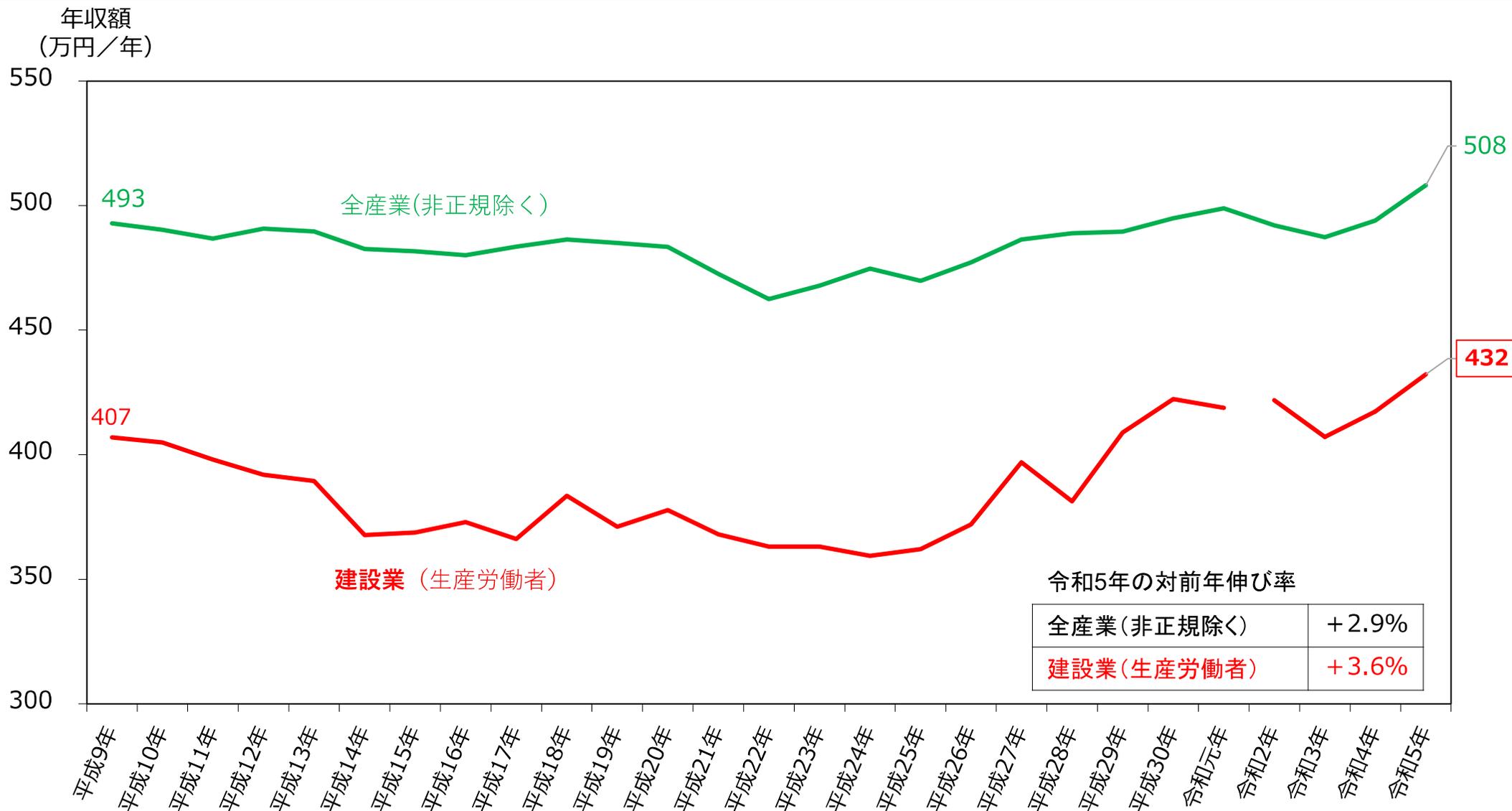
建設業就業者の高齢化の進行

○ 建設業就業者は、55歳以上が36.6%、29歳以下が11.6%と高齢化が進行し、次世代への技術承継が大きな課題。
 ※実数ベースでは、建設業就業者数のうち令和4年と比較して55歳以上が5万人増加(29歳以下は増減なし)。



出典：総務省「労働力調査」を基に国土交通省で算出

(2)賃金の推移(建設業と他産業との比較)



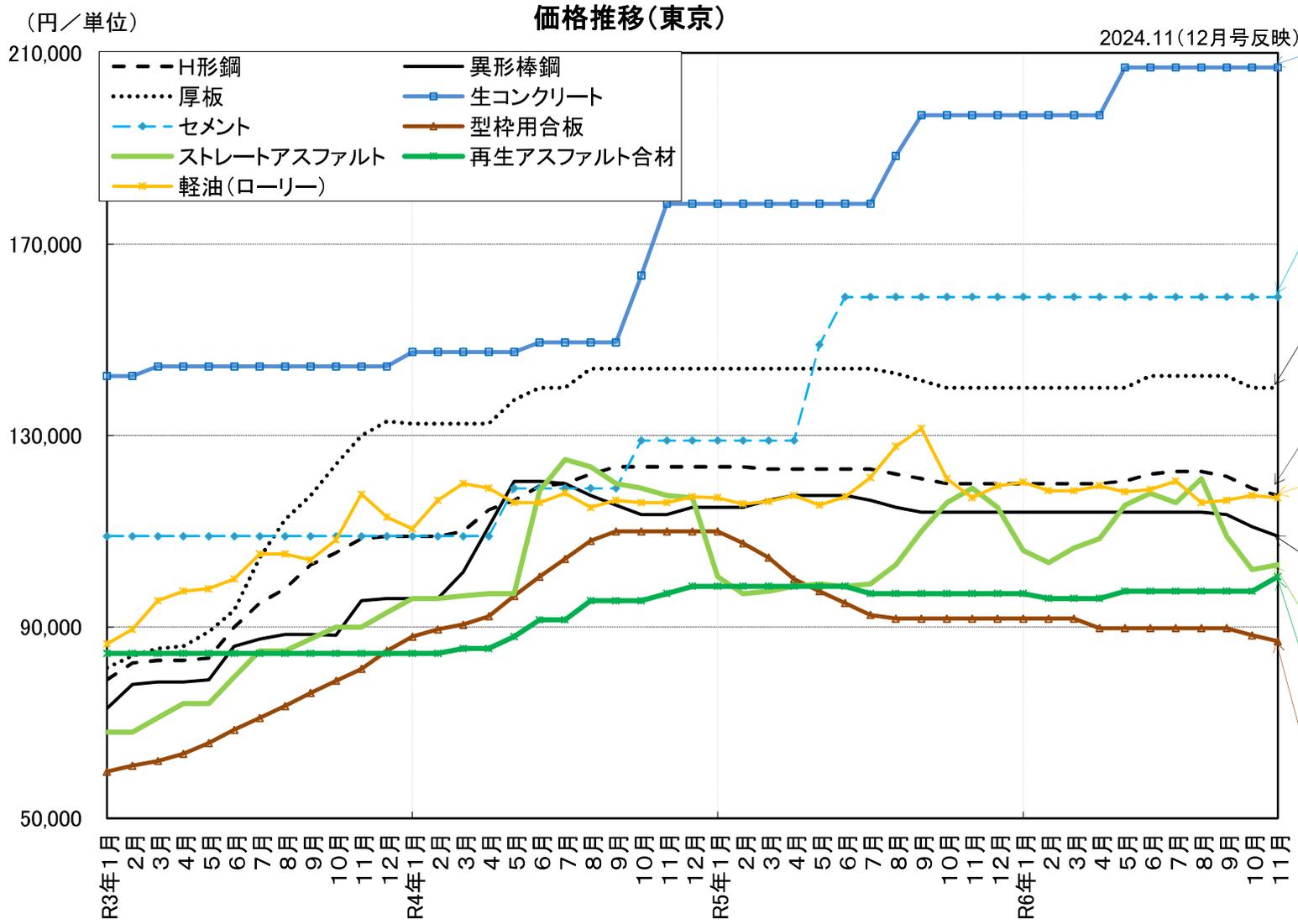
(出典) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」(10人以上の常用労働者を雇用する事業所)

※ 年収額=所定内給与額×12+年間賞与その他特別給与額

- 全産業(非正規除く)のうちH9~H16は、毎月勤労統計調査の全産業(パートタイム労働者除く)における対前年比から推計。
- 建設業(生産労働者)とは、建設現場で直接建設作業に従事する労働者を指す。R2以降は、建設業の「建設・採掘従事者」、「生産工程従事者」、「輸送・機械運転従事者」を加重平均して推計。

(3) 主要建設資材の価格推移

- 2021年(令和3年)後半から原材料費の高騰やエネルギーコストの上昇等により、各建設資材価格が高騰。
- 2023年以降は資材によって傾向は異なるものの、全体としては高止まりが続いている状況。
- 足元では、全国的に生コンクリート・セメントの騰勢が続いており、今後の状況を引き続き注視。

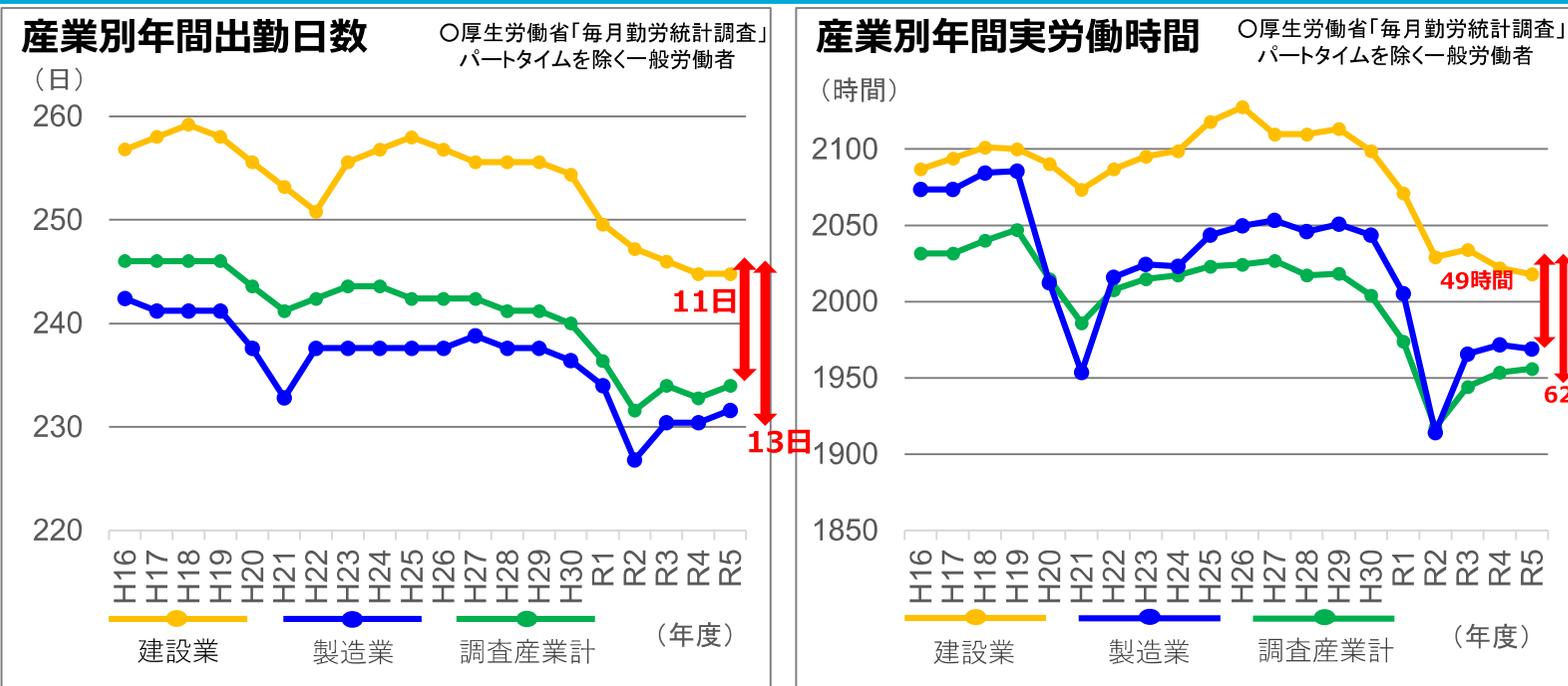


生コンクリート (円/10m ³)	2024年11月 ¥207,000 (+5.1%)	(2023年11月 ¥197,000)
セメント (円/10t)	2024年11月 ¥159,000 (±0.0%)	(2023年11月 ¥159,000)
厚板 (円/t)	2024年11月 ¥140,000 (±0.0%)	(2023年11月 ¥140,000)
H形鋼 (円/t)	2024年11月 ¥117,500 (-2.1%)	(2023年11月 ¥120,000)
軽油 (円/kl)	2024年11月 ¥117,000 (±0.0%)	(2023年11月 ¥117,000)
異形棒鋼 (円/t)	2024年11月 ¥109,000 (-4.4%)	(2023年11月 ¥114,000)
ストレートアスファルト (円/t)	2024年11月 ¥103,000 (-13.4%)	(2023年11月 ¥119,000)
再生アスファルト合材 (円/10t)	2024年11月 ¥100,500 (+3.6%)	(2023年11月 ¥97,000)
型枠用合板 (円/50枚)	2024年11月 ¥87,000 (-5.2%)	(2023年11月 ¥91,750)

※「建設物価」と「積算資料」の平均価格を表示
 出典:「建設物価」(一般財団法人 建設物価調査会)、「積算資料」(一般財団法人 経済調査会)

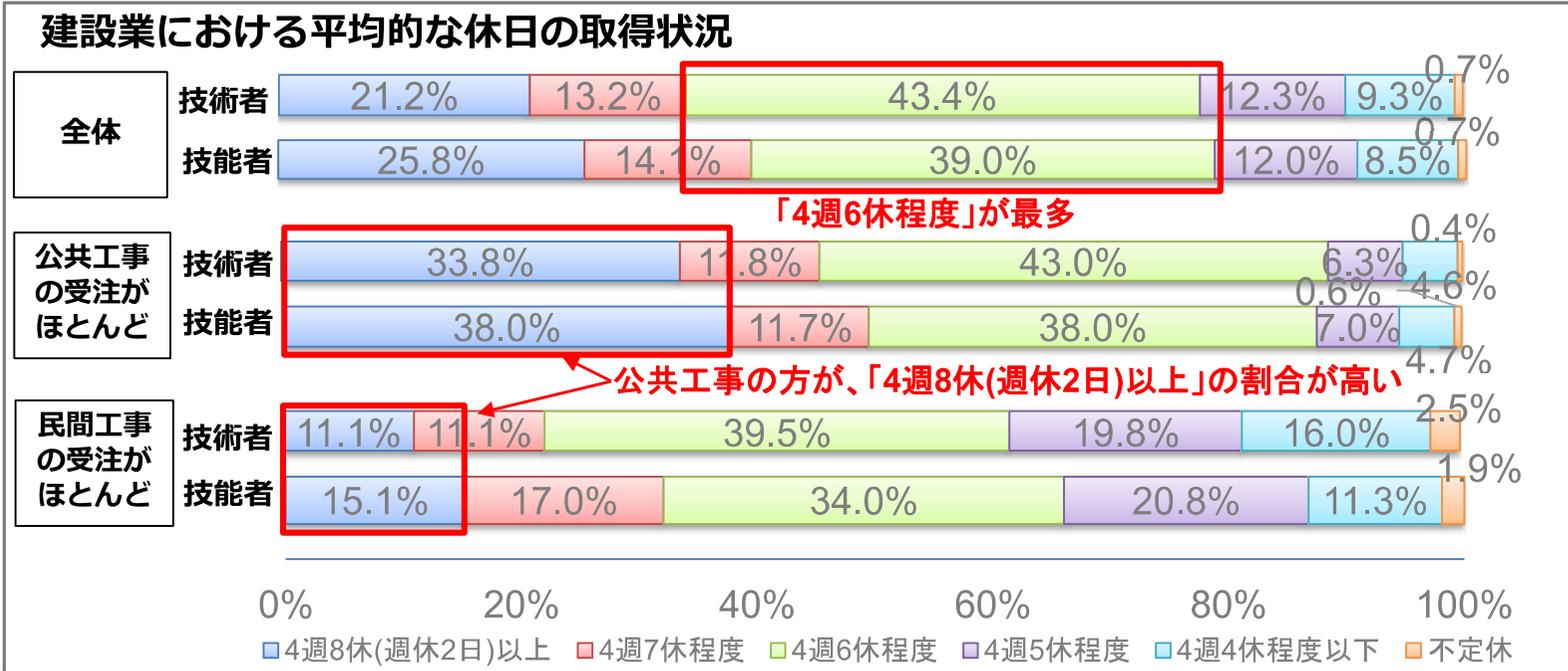
括弧内は前年同月比

(4)建設業における働き方の現状



建設業について、年間の出勤日数は全産業と比べて11日多い。また、年間の総実労働時間は全産業と比べて62時間長い。

出典: 厚生労働省「毎月勤労統計調査」年度報より国土交通省作成



技術者・技能者ともに4週8休(週休2日)の確保ができていない場合が多い。

出典: 国土交通省「適正な工期設定による働き方改革の推進に関する調査」(令和6年8月6日公表)

(1)第三次・担い手3法(令和6年改正)の全体像

インフラ整備の担い手・地域の守り手である建設業等がその役割を果たし続けられるよう、**担い手確保・生産性向上・地域における対応力強化**を目的に、**担い手3法を改正**

		議員立法 公共工事品質確保法等の改正	政府提出 建設業法・公共工事入札適正化法の改正
担い手確保	処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ● 賃金支払いの実態の把握、必要な施策 ● 能力に応じた処遇 ● 多様な人材の雇用管理の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ● 標準労務費の確保と行き渡り ● 建設業者による処遇確保
	価格転嫁 (労務費へのしわ寄せ防止)	<ul style="list-style-type: none"> ● スライド条項の適切な活用 (変更契約) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 資材高騰分等の転嫁円滑化 <ul style="list-style-type: none"> - 契約書記載事項 - 受注者の申出、誠実協議
	働き方改革 ・環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 休日確保の促進 ● 学校との連携・広報 ● 災害等の特別な事情を踏まえた予定価格 ● 測量資格の柔軟化【測量法改正】 	<ul style="list-style-type: none"> ● 工期ダンピング防止の強化 ● 工期変更の円滑化
生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ● ICT活用 (データ活用・データ引継ぎ) ● 新技術の予定価格への反映・活用 ● 技術開発の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● ICT指針、現場管理の効率化 ● 現場技術者の配置合理化 	
地域における対応力強化	地域建設業等の維持	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切な入札条件等による発注 ● 災害対応力の強化 (JV方式・労災保険加入) 	<p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 公共工事品質確保法等の改正 <ul style="list-style-type: none"> ・公共工事を対象に、よりよい取組を促進 (トップアップ) ・誘導的手法 (理念、責務規定) ◇ 建設業法・公共工事入札適正化法の改正 <ul style="list-style-type: none"> ・民間工事を含め最低ルールの底上げ (ボトムアップ) ・規制的手法など
	公共発注体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 発注担当職員の育成 ● 広域的な維持管理 ● 国からの助言・勧告【入契法改正】 	

2 令和6年度上半期入札結果の統計について

令和6年度上半期鈴鹿市工事関係競争入札・随意契約統計(市長部局)【前年との比較】

	年度	落札額(A)	予定価格(B)	最低制限価格等(C)	落札率(A/B)	最低制限比率(C/B)	件数
一般競争入札 工事	6	¥1,344,050,000	¥1,461,038,000	¥1,338,730,000	91.99%	91.63%	87
	5	¥1,880,150,000	¥2,002,714,000	¥1,837,510,000	93.88%	91.75%	99
一般競争入札 コンサルタント	6	¥191,153,924	¥226,542,566	¥186,674,924	84.38%	82.40%	26
	5	¥227,313,000	¥266,414,000	¥219,950,000	85.32%	82.56%	28
一般競争入札 総合評価落札方式	6	¥249,440,000	¥286,724,000	¥263,770,000	87.00%	91.99%	2
	5	¥373,080,000	¥416,588,000	¥383,040,000	89.56%	91.95%	3
指名競争入札※	6	¥275,874,000	¥338,419,000	¥254,210,000	81.52%	75.12%	52
	5	¥270,223,000	¥334,596,000	¥251,320,000	80.76%	75.11%	51
随意契約	6	¥182,822,000	¥202,605,000		90.24%		7
	5	¥71,095,700	¥72,649,000		97.86%		6
計	6	¥2,243,339,924	¥2,515,328,566		89.19%		174
	5	¥2,821,861,700	¥3,092,961,000		91.23%		187

格付けランク別・業種別落札率 (総合評価含む。随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A2・B	B	B・C	C	C・D	D
		A		A・B					
土木	6	87.00%	90.74%	91.62%	91.30%	92.32%	91.01%	90.96%	
	5	90.47%		91.59%	92.18%	93.68%	-	90.97%	
建築	6		97.15%	-	-	95.00%	-		
	5		97.45%	98.16%	-	98.26%	-		
舗装	6		91.52%	91.03%	-	-	-		
	5		91.66%	91.13%	-	90.80%	-		

格付け価格帯別入札件数(件) (総合評価含む。随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A2・B	B	B・C	C	C・D	D	計
		A		A・B						
土木	6	1	11	2	7	8	4	5		38
	5	9		6	9	4	0	13		41
建築	6		1	0	0	2	0			3
	5		2	2	0	3	0			7
舗装	6		9	6	0	0	0			15
	5		9	3	0	6	0			18
計	6	1	21	8	7	10	4	5	0	56
	5		20	11	9	13	0	13	0	66

※例外的な格付要件を付した案件は予定価格に応じた通常の格付区分に計上

令和6年度 鈴鹿市工事関係競争入札・随意契約統計(上下水道局)【前年上半期との比較】

【水道】

	年度	落札額(A)	予定価格(B)	最低制限価格等(C)	落札率(A/B)	最低制限比率(C/B)	件数
一般競争入札 工事	6	¥713,740,000	¥777,509,000	¥713,720,000	91.80%	91.80%	34
	5	¥421,930,000	¥459,846,000	¥421,930,000	91.75%	91.75%	33
一般競争入札 コンサルタント	6	¥19,360,000	¥23,317,000	¥19,360,000	83.03%	83.03%	1
	5	¥58,620,000	¥63,580,000	¥52,440,000	92.20%	82.48%	4
一般競争入札 総合評価落札方式	6	—	—		—		—
	5	—	—		—		—
指名競争入札	6	—	—		—		—
	5	—	—		—		—
随意契約	6	¥56,200,000	¥58,414,000		96.21%		2
	5	¥20,300,000	¥21,090,000		96.25%		2
計	6	¥789,300,000	¥859,240,000	¥733,080,000	91.86%		37
	5	¥500,850,000	¥544,516,000	¥474,370,000	91.98%		39

格付けランク別・業種別 落札率(%) (格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A	A・B	B	B・C	C
水道	6	91.95%	91.50%		90.96%	
	5	91.97%	91.69%	91.30%	91.09%	
舗装	6	91.19%	90.88%		90.79%	—
	5	—	90.86%		90.91%	—

※斜線欄の発注区分は無し。

格付けランク別・業種別 入札件数(件) (格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A	A・B	B	B・C	C	計
水道	6	12	7		3		22
	5	5	7	2	11		25
舗装	6	1	5		5		11
	5	0	1		6	0	7
計	6	13	12	0	8	0	33
	5	5	8	2	17	0	32

※斜線欄の発注区分は無し。

令和6年度 鈴鹿市工事関係競争入札・随意契約統計(上下水道局)【前年上半期との比較】

【下水道】

	年度	落札額(A)	予定価格(B)	最低制限価格等(C)	落札率(A/B)	最低制限比率(C/B)	件数
一般競争入札 工事	6	¥550,850,000	¥599,351,000	¥550,470,000	91.91%	91.84%	17
	5	¥704,670,000	¥761,654,000	¥699,220,000	92.52%	91.80%	20
一般競争入札 コンサルタント	6	¥33,370,000	¥40,450,000	¥33,370,000	82.50%	82.50%	2
	5	¥18,210,000	¥20,291,000	¥16,730,000	89.74%	82.45%	2
一般競争入札 総合評価落札方式	6	¥227,890,000	¥261,805,000	¥196,360,000	87.05%	75.00%	2
	5	¥77,970,000	¥89,624,000	¥82,450,000	87.00%	92.00%	1
指名競争入札	6	—	—		—		—
	5	—	—		—		—
随意契約	6	—	—		—		—
	5	¥11,000,000	¥11,864,000		92.72%		2
計	6	¥812,110,000	¥901,606,000	¥780,200,000	90.07%		21
	5	¥811,850,000	¥883,433,000	¥798,400,000	91.90%		25

格付けランク別・業種別 落札率(%) (総合評価含む。格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A	A・B	B	B・C	C	C・D	D
土木	6	87.07%	91.94%	91.17%	91.23%	91.13%	91.06%	—	90.98%	—
	5			91.31%	91.43%	—	—	90.99%	90.99%	—
舗装	6			91.13%	—			—		
	5			—	91.07%			—		

※斜線欄の発注区分は無し。

格付けランク別・業種別 入札件数(件) (総合評価含む。格付け業種外の工事、コンサルタント及び随意契約を除く。)

	年度	A1	A1・A2	A	A・B	B	B・C	C	C・D	D	計
土木	6	1	2	8	1	1	1	0	1	0	15
	5			14	1	0	0	1	2	0	18
舗装	6			1	0		0	0			1
	5			0	1		0	0			1
計	6	1	2	9	1	1	1	0	1	0	16
	5			14	2	0	0	1	2	0	19

※斜線欄の発注区分は無し。